

平成△△年 △月△△日

海津市長 あて

申請者 住所 海津市海津町〇〇〇

氏名 南濃 太郎 ⑩

電話番号（0584— △△ —△△△△）

（世帯区分：親世帯 ・子世帯）

### 海津市住まいる三世代同居・近居世帯定住奨励金交付申請

海津市住まいる三世代同居・近居世帯定住奨励金の交付を受けたいので、海津市住まいる三世代同居・近居世帯定住奨励金交付要綱第6条の規定に基づき申請します。

- 1 居住の区分 三世代同居 ・ 三世代近居（2km以内 小学校区）
- 2 住宅の取得等 新築 ・ 増改築 ・ リフォーム ・ 住宅購入
- 3 住宅の所有者等 平田 次郎・花子（持分 2：1）
- 4 住宅の所在地 海津市 海津町〇〇〇
- 5 補助対象経費 35,000,000 円
- 6 交付申請額 180,000 円
- 7 添付資料
  - (1) 海津市住まいる三世代同居・近居世帯定住支援事業調査表（様式第2号）
  - (2) 誓約書（様式第3号）
  - (3) 市税等調査同意書（様式第4号）
  - (4) 三世代同居・近居をする住宅の位置図
  - (5) 平面図、立面図等住宅の内容が確認できる書類
  - (6) 住宅取得及び増改築又はリフォームに係る工事に要した費用が確認できる書類の写し
  - (7) 新・増改築を行った建物の登記事項証明書の写し又は建築基準法の検査済証の写し
  - (8) 増改築・リフォーム工事の場合は、施工前と施工後の状態が確認できる写真
  - (9) 親及び子世帯の関係を証明できる戸籍全部事項証明書（戸籍謄本）
  - (10) 子が、出産後に三世代同居等をする予定である場合は、その者の母子健康手帳の写し又は出産予定であることを確認できる書類
  - (11) その他市長が必要と認める書類

平成△△年 △月△△日

海津市長 あて

申請者 住所 海津市海津町〇〇〇

氏名 南濃 太郎 印

電話番号（0584— △△ —△△△△）

（世帯区分：親世帯 ・ 子世帯）

## 海津市住まいる三世代同居・近居世帯定住支援事業調査表

## 1 親世帯

世帯員氏名	性別	年齢	続柄	生年月日
南濃 太郎	男	75	本人	昭和18年 1月 1日
南濃 花子	女	75	妻	昭和18年 2月 2日
				年 月 日
				年 月 日
				年 月 日
				年 月 日
転入前住所	岐阜県大垣市〇〇〇			
現住所	海津市海津町〇〇〇			

## 2 子世帯

世帯員氏名	性別	年齢	続柄	生年月日
平田 次郎	男	36	子	昭和57年 3月 3日
平田 花子	女	36	子の妻	昭和57年 4月 4日
平田 三郎	男	6	子の子	平成24年 5月 5日
				年 月 日
				年 月 日
				年 月 日
転入前住所				
現住所	海津市海津町〇〇〇			

## 備考

- 続柄欄には、申請者から見た続柄を記入してください。
- 出産後に同居又は近居をする予定の胎児がいる場合には、世帯員氏名欄には「出産予定」と、生年月日欄には出産予定日をそれぞれ記入してください。

平成△△年△月△△日

海津市長 あて

申請者 住所 海津市海津町〇〇〇

氏名 南濃 太郎 ⑩

電話番号（0584— △△ — △△△△）

（世帯区分：親世帯 ・ 子世帯 ）

## 誓約書

私は、私及び私が属する三世代家族が、海津市の住民として定住の意思をもって同居又は近居を開始した日から3年以上居住を継続すること、かつ、地域住民との親睦を図り自治活動に参加するため自治会に加入することを誓約します。

また、私を含む三世代家族の全員が海津市暴力団排除条例（平成24年海津市条例第2号）に規定する暴力団若しくは暴力団等又はそれらと密接な関係ではありません。海津市住まいる三世代同居・近居世帯定住奨励金交付要綱第12条に該当するときは、同条の規定による返還命令に従い、既に交付を受けた奨励金の全部又は一部を金員又は奨励金にて返還します。

平成△△年△月△△日

海津市長 あて

申請者 住所 海津市海津町○○○

氏名 南濃 太郎 ⑩

電話番号（0584— △△ — △△△△）

（世帯区分：親世帯・子世帯）

## 市 税 等 調 査 同 意 書

次に掲げる私の三世代家族について、海津市住まいる三世代同居・近居世帯定住奨励金交付要綱に基づく奨励金の申請における交付決定に際し、助成要件審査のため、市税等の納付状況、住民記録状況及び生活保護の受給に関し、担当職員が調査確認することに同意します。

## 1 親世帯

世帯主	住所	海津市海津町○○○		
	氏名	南濃 太郎 ⑩	年齢	75歳
世帯員	氏名	南濃 花子 ⑩	年齢	75歳
	氏名	⑩	年齢	歳
	氏名	⑩	年齢	歳
	氏名	⑩	年齢	歳

## 2 子世帯

世帯主	住所	海津市海津町○○○		
	氏名	平田 次郎 ⑩	年齢	36歳
世帯員	氏名	平田 次子 ⑩	年齢	36歳
	氏名	平田 三郎 ⑩	年齢	6歳
	氏名	⑩	年齢	歳
	氏名	⑩	年齢	歳
	氏名	⑩	年齢	歳

備考

氏名の記入は、それぞれ自署し捺印をしてください。未成年者の場合には保護者が代わりに記入してください。

平成××年 ×月××日

海津市長 あて

被交付者 住所 海津市海津町〇〇〇

氏名 南濃 太郎 印

電話番号（0584— △△ —△△△△）

### 海津市住まいる三世代同居・近居世帯定住支援事業状況報告書

平成△△年 △月△△日付け 住第 0 号をもって交付決定のありました海津市住まいる三世代同居・近居世帯定住奨励金について、海津市住まいる三世代同居・近居世帯定住奨励金交付要綱第8条の規定により、次のとおり報告します。

1 居住の区分 三世代同居 ・ 三世代近居

2 住宅の所在地

海津市 海津町〇〇〇

3 現在の状況について（4月1日現在）

昨年度の状況（補助を受けた年度が本年度の場合は申請時の状況）と現在の状況を比べて該当する□にチェックを入れてください。

状況に変化はない（世帯を構成する者に変化なし）

世帯を構成する者に異動があった

「海津市住まいる三世代同居・近居世帯定住支援事業変更届」の提出をした

「海津市住まいる三世代同居・近居世帯定住支援事業変更届」の提出をしていない

現在、三世代同居・近居をしていない

「海津市住まいる三世代同居・近居世帯定住支援事業変更届」の提出をした

「海津市住まいる三世代同居・近居世帯定住支援事業変更届」の提出をしていない

現在、三世代同居・近居をしていない場合は、理由を下欄に記入してください。

備考

親世帯及び子世帯の世帯員に異動があった場合は、別途市へ届出が必要です。また、奨励金の返還を求める場合があります。